

4月月例山行 水沢山山行に参加して

準会員 渡辺 徹也

この日は、前日まで日本へ接近する台風の影響で不安定な天気が予想され、雨具を着ることも覚悟していました。しかし、雲間から覗く陽射しには、これを覆す力強さがあり、山からの眺望を期待できるのではと淡い期待さえ抱きました。

今回の山行では水沢うどんに寄りましょうとのお話があり、下山後のうどんが楽しみです。

山行は9時集合・9時15分出発の予定でしたが、参加者10名が揃ったため、9時すぐに出発。まずは、登り始めはゆっくりのペースでスタートし、給水休憩を適宜取りながら順調に登ります。

水沢山頂手前の十二神将の石仏前でしばしの給水休憩とお参りを行いました。この



石仏は、薬師如来とこれを守護する十二神将たちとのことです。その後、山頂に到着するも山頂が狭く、風が強かったため、しばしの休憩を取るのみで通過。台風の影響なのか尾根筋に出ると風が強く、体感温度も下がり、油断すると帽子が飛ばされそうな勢いです。お昼を取るための場所を探しながら緩やかな下りを進みます。風が弱く樹木がまばらで平らな場所を見つけ、情報交換しながら各自持参の食料を取りました。

昼休憩後は、少し急な登山道を注意しながら下り、舗装道へ出たあたりからペースを上げました。(何故って、うどん街のお店のほとんどが、午後3時には閉まってしまうので、その前にはうどん屋さんへ滑り込みたいのです。) ゴールの伊香保神社が近くなると、石段の道になります。石段が土の道と違うのは、一步一步の歩幅が決められペースが上がりにくく、が、兎に角 各自のペースで急ぎ、ゴールの神社へ急ぎました。ここが予定のゴールですが、参加者全員が水沢うどんを食べたいということで、うどん街までのタクシーを幹事さんが予約してくださいました。



伊香保神社から 300 段以上ある石段街を下り、途中で名物の温泉まんじゅうを買いながら、タクシーが待つ石段街下を目指します。

2台のタクシーへ分乗し、田丸屋うどんへ到着。少し待ち、水沢うどんの喉越しを楽しみ、無事解散しました。



リーダーの山崎さん、幹事役の坂倉さん、広報の稲越さんへ感謝です。お世話になりました。また、参加されました皆様と楽しい山行になりました。

